



地域教育

～何にもしない合宿の普及～

静岡大学教育学部4年
一般社団法人ファンファーレ代表理事
鈴木楽都(すずきがくと)(がっくん)



地域教育

～何にもしない合宿の普及～

静岡大学教育学部4年
一般社団法人ファンファーレ代表理事
鈴木楽都(すずきがくと)(がっくん)



目次

1. 地域教育って？
2. 大学で出会った地域教育
3. 何にもしない合宿の意義
4. 実際に静岡市で開催した成果
5. 一般社団法人ファンファアーレ
6. 課題と今後の展望

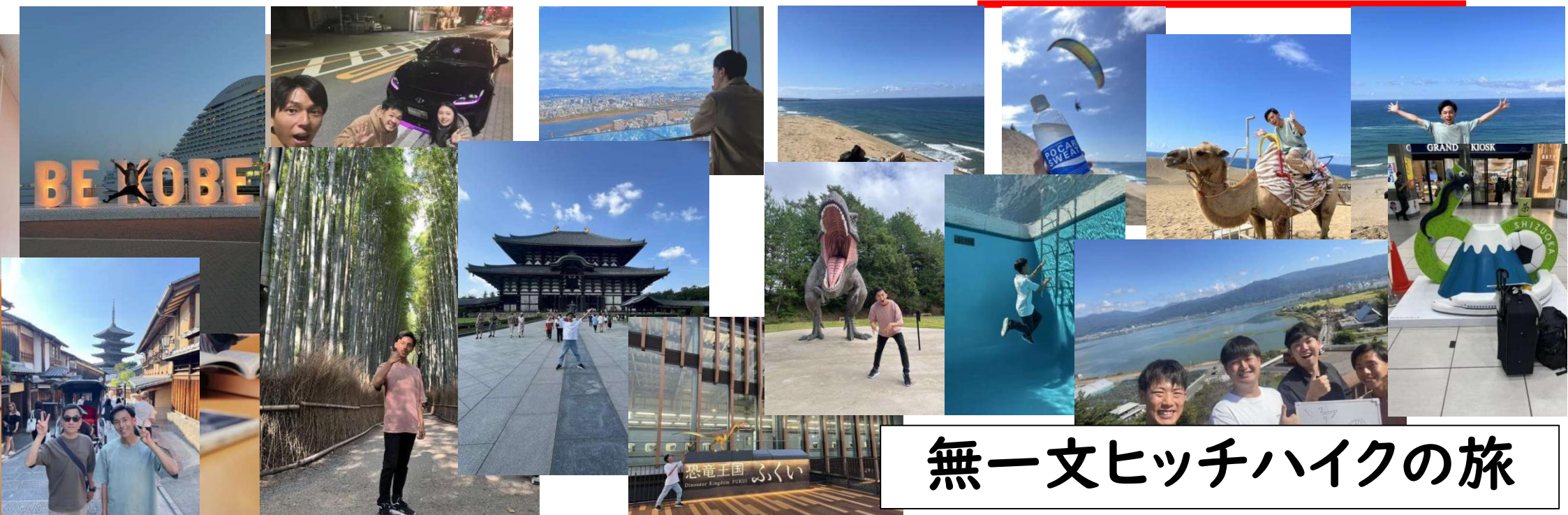
0. 自己紹介

すずき

がくと

鈴木 楽都

がっくん



1. 地域教育って？

いわゆる、学校教育以外の教育を指す「社会教育」の一種

学校や家庭だけでなく、地域社会全体が一体
となって子供たちの成長を支援する教育活動

あいさつ運動



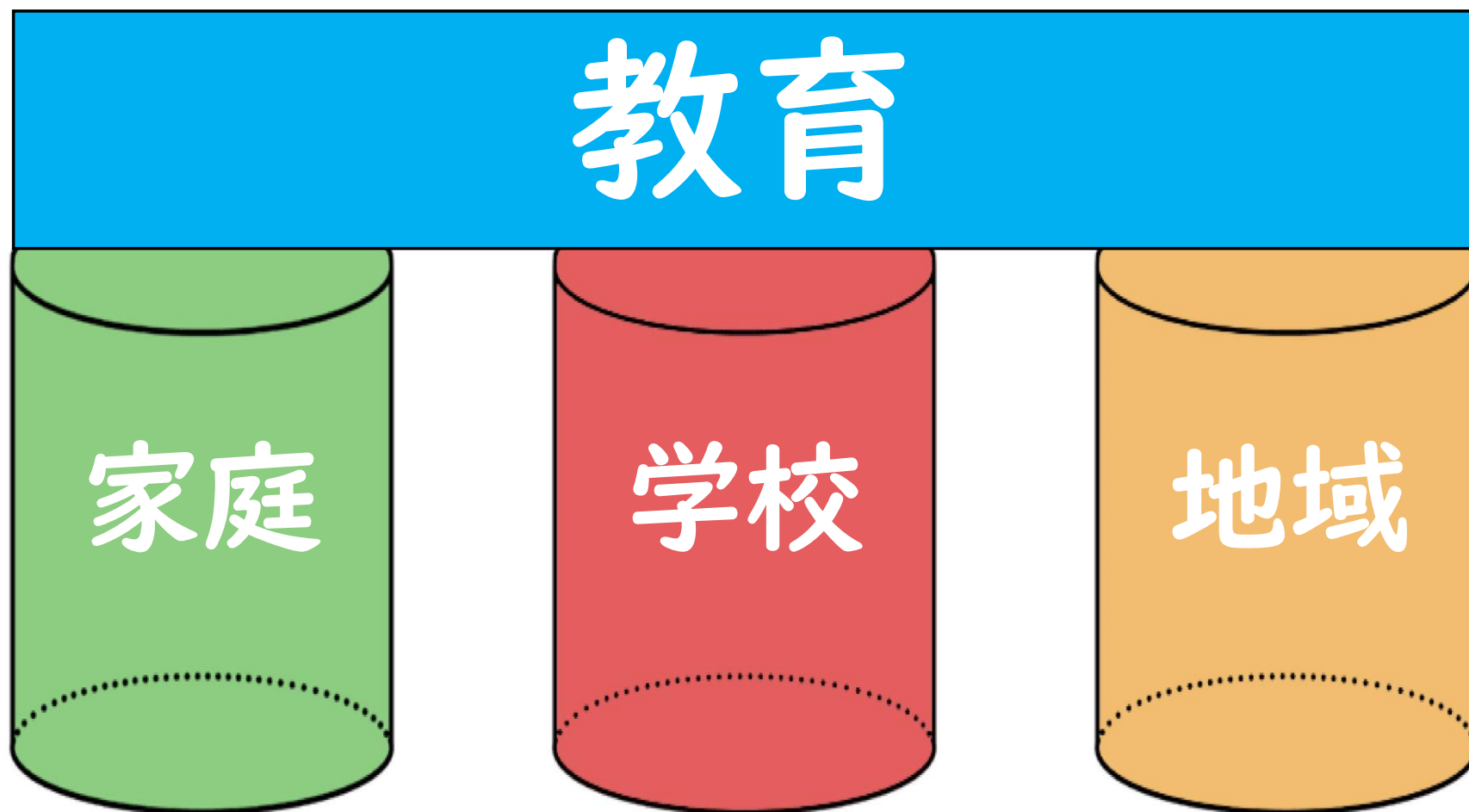
地域の社会教育施設



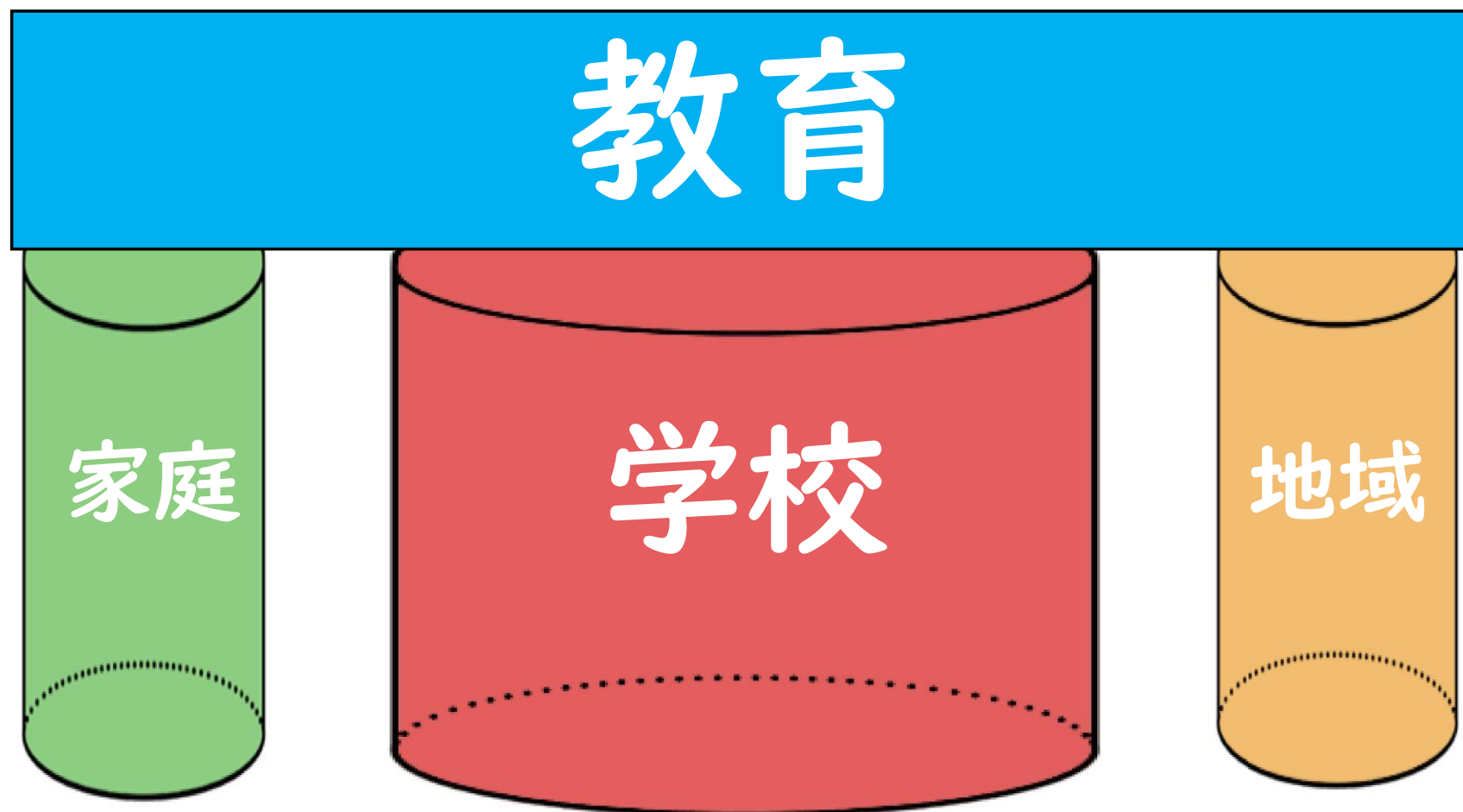
ボランティア活動



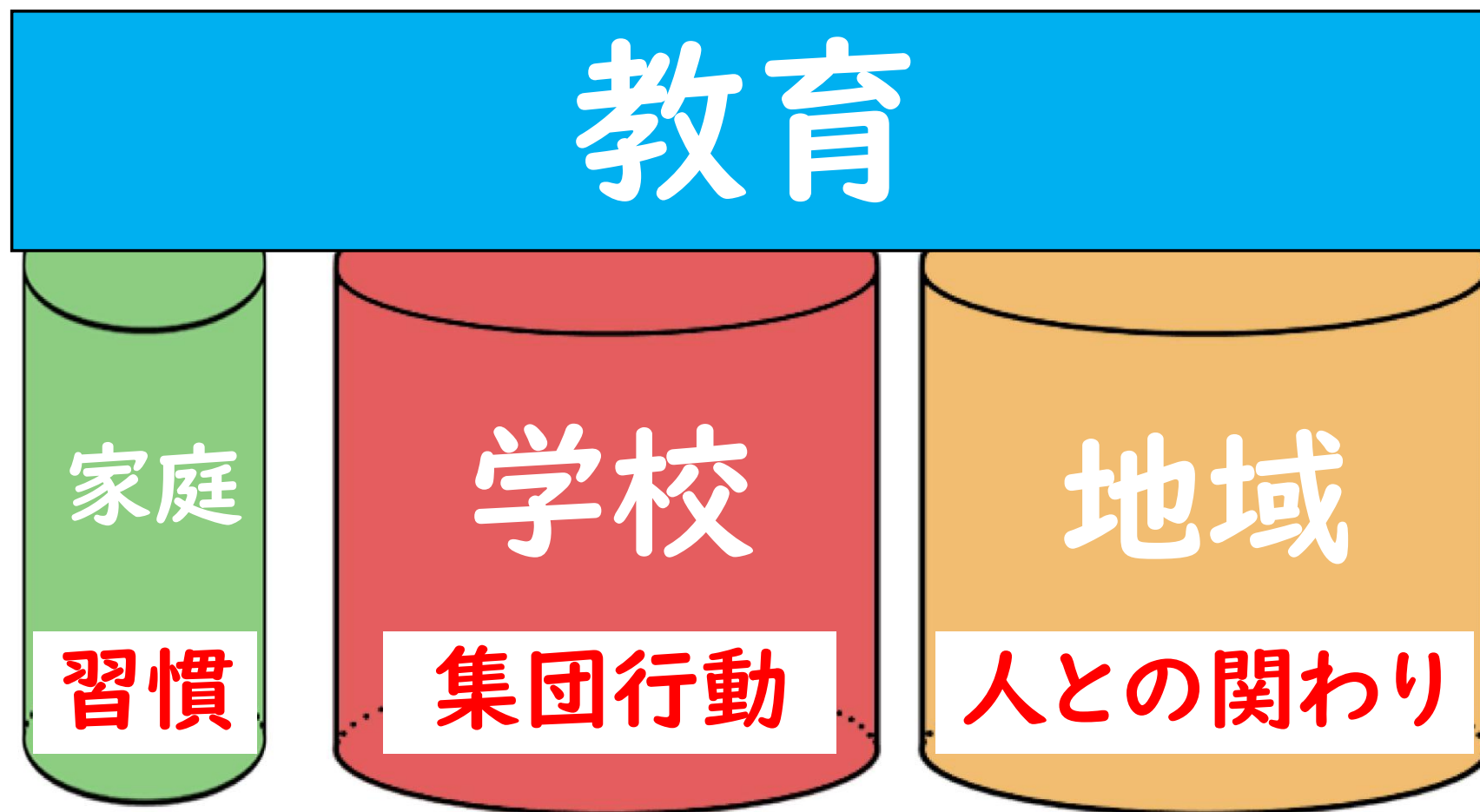
1. 地域教育って？



1. 地域教育って？



1. 地域教育って？



2. 大学で出会った地域教育

静岡県裾野市が発祥で10年以上続く地域教育活動

なん
何にもしない合宿

大人が特別なプログラムを用意せず、子どもたちが寝袋を持って集まり、夕食後から翌朝まで自由に過ごす、地域交流を目的とした月一回程度のお泊まり会

2. 大学で出会った地域教育

「何にもしない合宿」

遊んで・寝て・遊んで・帰るだけ

定期的

継続的

日常的

2. 大学で出会った地域教育 運営が「何にもしない合宿」

遊んで・寝て・遊んで・帰るだけ

定期的

継続的

日常的

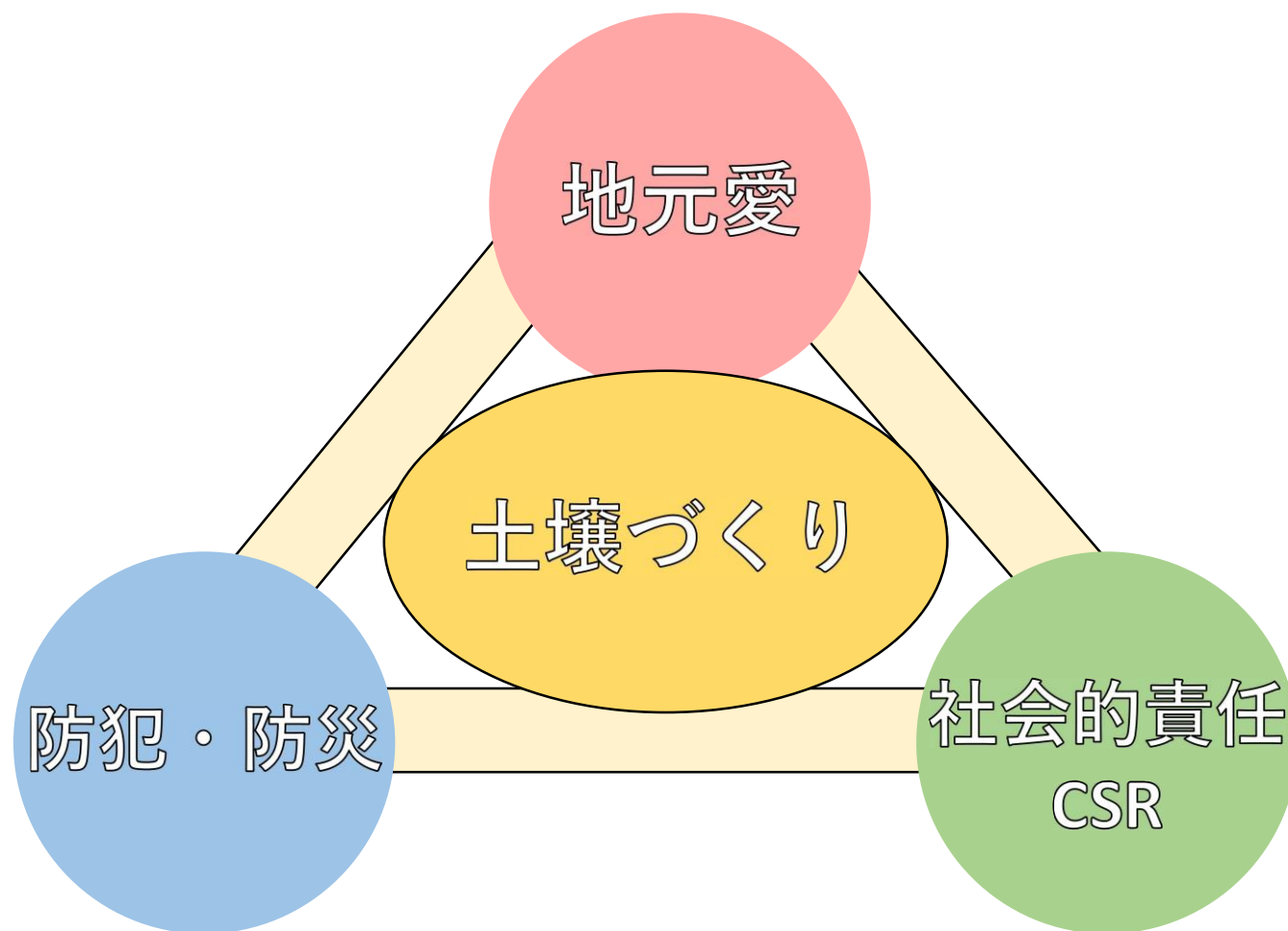
2. 大学で出会った地域教育

「何にもしない合宿」

参加費：500円

- ・参加費をワンコインにすることで様々な家庭の子どもが参加しやすくなる
- ・受付で子どもがお金を入れることで参加する意思表示
- ・チラシを受け取るのが親ではなく子どもだからこそ、学校での誘い合いが起きる

3. 何にもしない合宿の意義

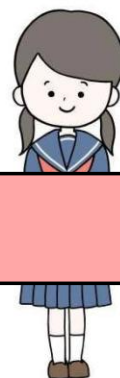


3. 何にもしない合宿の意義

地元愛

10年の空白期間で消えない地元愛

地元が好きな子どもを育てることができる



10年

3. 何にもしない合宿の意義

防犯・防災

地域の防犯、防災面で大きな効果がある



3. 何にもしない合宿の意義



社会的責任
CSR

企業の社会的責任（CSR）のアピールになる

費用は低額、
子どもは多数、
保護者からの感謝

静岡県ではまだまだ
活動例が少なく、
競合がない

4. 実際に静岡市で開催した成果

第1回(下川原)



第2回(大谷)



第3回(下川原)



第4回(下川原)



全4回 **延べ230名**

4. 実際に静岡市で開催した成果 アンケートからわかった意義

子どもの声

- ・ 普段、お互いの両親が仕事をしていますあまり遊べない友だちと
一緒にナンジャモンジャやトランプをしたことが楽しかった

保護者の声

- ・ 不登校の息子が、宿泊しない予定だったが自分から泊まりたい
と言ったこと。親と離れ1人で行動する決断ができたため。
- ・ ママ友とディナーの時間ができた。久々に夫婦の時間を過ごせた。

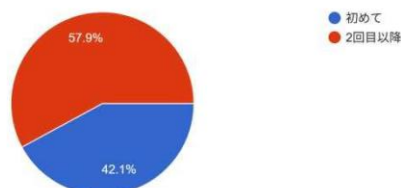
4. 実際に静岡市で開催した成果

毎回50名を超える子どもたちが参加

リピーター多数、学年層も豊富、肯定的な意見（下川原第3回にて）

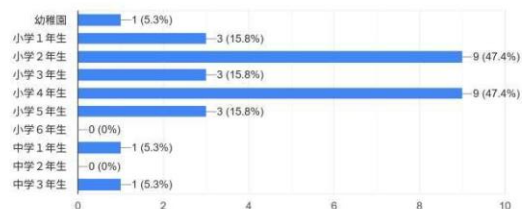
1. 今回のご参加は初めてですか？

19 件の回答



2. 合宿に参加したお子様の現在の学年を教えてください...の場合は当てはまるものをすべて選んでください)

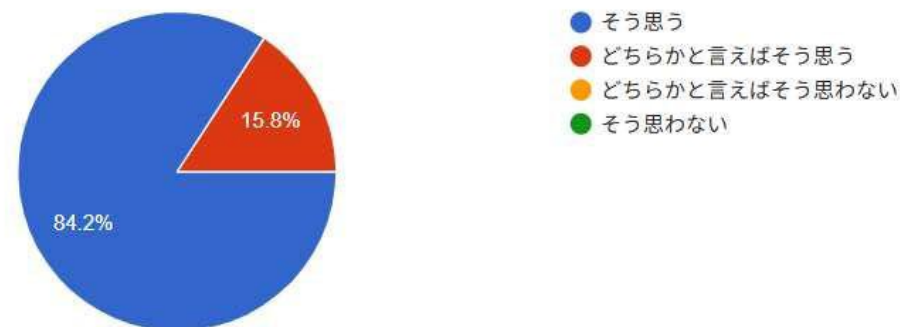
19 件の回答



6. お子様「地域の自然や場所、地域住民（大学生スタッフ含む）」と触れ合う機会として、この合宿は有効だったと思いますか？

19 件の回答

グラフをコピー



5. 一般社団法人の立ち上げ



一般社団法人ファンファーレ

何にもしない合宿を
静岡県内に普及させる

運営コスト

1回にかかる費用	会場費:約10000円	
	印刷費:約2000円	
	保険費:約5000円	
	備品等(初回)約3000円	<u>計20000円</u>

人的コスト 約5000円(夜食含める場合 約10000円)

基本は交通費分を負担します。(一律型or実費型)

夜食用に市販のパンやおにぎりの支給をするのも良いです。

年間コスト	月1開催	$25000 \times 12 = 300000$ 円
	学期末開催	$25000 \times 3 = 75000$ 円

運営コスト

収支計画

収入：500円（参加費）×50（人）＝25000円

支出：20000（運営費）×5000（人件費）＝25000円

持続可能な地域教育であり、
どんな人でも主催者になれる



6. 課題と今後の展望

課題

1 番の課題は場所の確保
公民館や自治会館、体育館は基本21時まで
特別な許可が必要となり、施設ごとに毎回交渉が必須

実は、、、法人の運営費と税金の負担も…
普及させていくうえでも、継続していくうえでも課題



6. 課題と今後の展望

展望

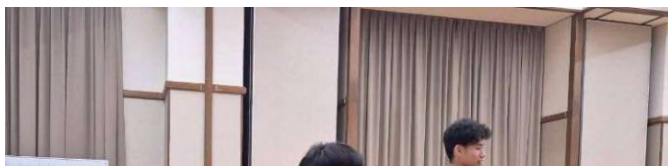
当面は静岡市内への普及を目指す

→ゆくゆくは静岡県内全域への普及が目標

行政、自治会、企業と連携する

→各小学校区に主催者を増やしていく

持続可能な地域教育活動



なん
何にもしない合宿

防犯・防災

社会的責任
CSR